

## 事業概要についての広報資料

補助事業番号 20-51

補助事業名 平成 20 年度 地域の技術・産業振興補助事業

補助事業者名 財団法人 ちゅうごく産業創造センター

### 1. 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

中国地域における「産業クラスター計画」の推進機関として位置付けられており、中国地域の産業活性化及び技術水準の向上ひいては新産業の創造並びに活力ある地域経済の実現を図るべく調査・支援を行い、地域経済の課題である新産業の創造を軌道に乗せるため、活力ある地域経済の実現に向け戦略的・効率的な事業運営を行う。

#### (2) 実施内容等

前記目的のため、次の 4 つの事業を実施した。

#### ア. 技術シーズの発掘・育成

大学等が保有する技術シーズを活用して、地域の企業等との連携による共同研究へと進め、地域産業の技術力向上、新規産業の創出を図り産学官連携新産業創出研究会を効率的に実施するため、これらに係る研究テーマの評価（目利き）を行った。

##### (ア) 産学官連携新産業創出研究会

20 年度は採択した 17 テーマについて各 3 回の研究会を開催し、これらの研究会から国家プロジェクトに 12 件応募した。

##### (イ) 評価委員会

応募テーマ 27 件について、業界の動向や市場ニーズを踏まえて審議し、17 件を新産業創出にかかる研究会テーマとして採択した。また、専門家による研究会活動状況の評価（目利き）を通じて、3 件が国の助成事業に採択された。

##### (ウ) 産学官研究交流会

研究交流会を、5 テーマ、計 6 回開催し、大学の研究シーズと中国地域の企業とのマッチングを図った。参加者は延べ 404 名の実績となり、ネットワーク作りに繋がっている。

#### イ. 技術開発成果事業化支援

前年度に完了した産学官連携新産業創出研究会等の成果発表を行うとともに、企業、金融機関とのマッチングを図るため、中国地域の企業、大学等の研究機関、産業振興団体、公設試験研究機関等に参加を呼びかけ、マッチング交流会を広島市で開催した。そ

して技術移転を一層促進し、事業化、商品化に向けてフォローアップするため研究開発成果事業化推進委員会を行った。

(ア)産学官連携ビジネスマッチング交流会

新産業創出研究会 6 件、大学発ベンチャー3 件の研究成果を発表し、発表者と企業・金融機関とのマッチングを図った。

(イ)研究開発成果事業化推進委員会

これまでに終了した地域新生コンソーシアム研究開発事業（5 テーマ）の成果の状況、事業化に向けた取り組み状況をフォローした。

ウ. 人材育成・啓発

大学、企業における研究者および中国地域で優秀な研究者を招聘し、企業管理者、技術者、研究者を対象とした技術シンポジウムを開催し、最先端技術動向等の講演を行うことにより、中国地域の企業、大学の研究者等の参加者の人材育成、啓発に資する。（当センターが実施している産学官連携新産業創出研究会、テーマ別研究交流会等への参加のための啓発を行った。）

(ア)イノベーションシンポジウム

「中国地域における企業の環境経営戦略 ～守りから攻めへ、環境を追い風に～」をテーマに、大学・企業から講師を招き、約 160 名の参加者を得て広島市で開催した。環境問題をチャンスと捉えて新しいビジネスに繋げる取り組みや、企業における環境ビジネス取り組み事例を紹介した。

エ. 地域産業創出支援

中国地域機械工業の活性化をはかり、活力ある地域経済の発展に寄与するため、将来の技術戦略、事業展開方策に関して、学術経験者等で構成する調査検討委員会を設置し、調査研究を企画・実施した。

(ア)中国地域機械工業の技術戦略策定に関する調査委員会

大学、企業、行政機関、公的試験研究機関、経済団体、支援機関等の有識者で構成する委員会を 2 回開催し、新材料にかかる技術戦略策定に関する示唆を頂いた。

(イ)中国地域機械工業の技術戦略策定に関する委託調査

シンクタンクによる文献調査および地域内の公的試験研究機関、企業等のヒヤリングを実施し、委員会の指導のもとに調査を実施し、調査報告書「中国地域における新素材の開発・応用拡大の方向性について」に取り纏め、中国地域の大学、企業等の関係者に配布した。

(ウ)調査報告会

調査報告会を 103 名の参加者を得て広島市で開催した。併せて、大学関係者による最新の技術動向および、代表企業の実践状況を紹介した。

## 2. 予想される事業実施効果

### ア. 技術シーズの発掘・育成

#### (ア)産学官連携新産業創出研究会

大学が有するシーズを中心に大学、企業、公設試験研究機関等が研究活動を行っており、国家プロジェクト等への応募、共同研究を通じて中国地域の機械産業はもとより各産業分野における新産業の創出や技術レベルの向上等が期待できる。

#### (イ)評価委員会

評価委員会で取り上げられた研究シーズは、1年にわたりブラッシュアップされ、企業との共同研究へとステップが進み、将来の事業化が具体的に期待できるようになる。

#### (ウ)産学官研究交流会

シーズとニーズの出会いの場、地域産業の基盤知識の共有の場として貴重な機会を提供した。参加企業は潜在ニーズを基に、交流会で得られたシーズ情報と、基盤となる知識をもとに、意欲を持った地域集団として事業成功へ向け、検討を継続発展させることが期待できる。

### イ. 技術開発成果事業化支援

#### (ア)産学官連携ビジネスマッチング交流会

交流会の参加企業・金融機関と発表者とのマッチングを図ったことにより、新たな事業への進出のビジネスチャンスが広がることが期待できる。

#### (イ)研究開発成果事業化推進委員会

研究開発事業の成果の状況、事業化に向けた取り組み状況をフォローし、今後の事業の進め方を協議したことにより、事業発展、技術水準の向上、新産業創出が期待できる。

### ウ. 人材育成・啓発

#### (ア)イノベーションシンポジウム

環境問題をチャンスと捉えて新しいビジネスに繋げる取り組みや、企業における環境ビジネス取り組み事例を紹介したことにより、中国地域の各産業分野において環境に配慮した製品開発の促進が期待できる。

### エ. 地域産業創出支援

調査報告書に記載されている新素材に関する様々な情報や具体的事例が活用され、地域の企業のビジネスチャンスが拡大すると同時に、産学官連携が促進され、「地域発イノベーション」創出に発展するきっかけの一つになることが大いに期待される。

### 3. 本事業により作成した印刷物等

#### ア. 技術シーズの発掘・育成

##### (ア)産学官研究交流会

F P D（フラットパネルディスプレイ）研究交流会 予稿集

植物工場研究交流会 予稿集（第1回、第2回）

機能性食品研究交流会 予稿集（第1回）

メディカルバイオ研究交流会 予稿集

医療福祉におけるコミュニケーション研究交流会 予稿集

#### イ. 技術開発成果事業化支援

##### (ア)産学官連携ビジネスマッチング交流会 予稿集

#### ウ. 人材育成・啓発

##### (ア)イノベーションシンポジウム

「中国地域における企業の環境経営戦略～守りから攻めへ、環境を追い風に～」  
予稿集、報告書

#### エ. 地域産業創出支援補助事業

##### (ア)中国地域機械工業の技術戦略策定に関する委託調査

[調査報告書「中国地域における新素材の開発・応用拡大の方向性について」](#)

### 4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名：財団法人ちゅうごく産業創造センター（ザイダンホウジンチュウゴクサンギョウソウゾウセンター）

住 所：730-0041

広島県広島市中区小町4番33号 中電ビル2号館

代表者名：会長 末廣 恵雄(スエヒロ シゲオ)

担当部署：産業部

担当者名：産業部部长 小原 仁志(コハラ ヒトシ)

電話番号：082-241-9946

F A X：082-240-2189

U R L：<http://www.ciicz.jp/>